



チャペルアワーへの招き  
2008



関西学院大学



## チャペルアワーへの招き

学長 杉原 左右一

大学は、学問を志す場であると共に、自己を確立し、自分の進むべき道を見出す場でもあるでしょう。大学時代に「何のために勉強するのか」、「何のために生きるのか」について自問することは大変重要なことであると思います。言うまでもありませんが、この問い合わせに対して正解がある訳ではありません。この様なとき、自ら考えるための手助けを与えてくれるのが関西学院大学のチャペルアワーではないかと思うのです。

チャペルは本来神と対話し、神への祈りを捧げる場を意味しますが、関西学院大学に於けるチャペルアワーとは、キリスト教主義に基づく人間教育の場としての意味を持つものであり、皆さんの精神生活を豊かにするための役割の一端を担うものです。

例えば、欧米の社会や文化、ものの考え方を理解するためにはキリスト教の理解が不可欠であると言われていますが、ある時はチャペルアワーがその理解の一助を提供してくれるでしょう。また、ある時のチャペルアワーがあなたの歩む道にとって大きな指針となるかもしれません。ある時はチャペルアワーで聞いたスピーチがきっかけとなって、生涯の師や友人との出会いがもたらされるかもしれません。関西学院大学での忘れ難い思い出として、多くの卒業生がチャペルアワーを挙げておられます。

チャペルアワーが皆さん的学生生活を実り豊かなものにする事を心から祈ります。

## チャペルアワーへの招き 2008

### 目次

contents

What is Chapel?	
～チャペルについて～	2
Students' Voices	
～学生たちの声～	3
Chaplains and Missionaries	
～宗教主事と宣教師～	4
Music	
～音楽～	5
Christian Calendar	
～キリスト教の行事～	7
Chapel MAP	
～チャペル一覧～	9



## ちょっと立ちどまって…

大学宗教主事 田 淵 結

関西学院大学の一時間目が終わると、二時間目の開始は40分後、その間は「長い休み時間」ではなくて「チャペルアワー」の時間です。毎週の予定に従って各学部のチャペルで30分間、キリスト教の礼拝のスタイルによるプログラムが行われます。

どうしても学校に来ると一日があわただしく過ぎてゆきます。授業に出、友人と会い、事務室に行き、サークルそしてアルバイト。そんななか、ちょっと立ちどまって、いつもとはちがった場所で、関学で学び生きることを通してのメッセージに耳を傾け、関学生としての自分を見つめる時間、それが静かなオルガンの前奏からはじまるチャペルアワーです。関学生のひとりとして、自分の成長を確かめる場所・時、関西学院は創立のときから今までずっと、チャペルアワーを開いています。キリスト教主義学校関西学院ならではの30分間、あなたもチャペルで、ちょっと立ちどまってみませんか？

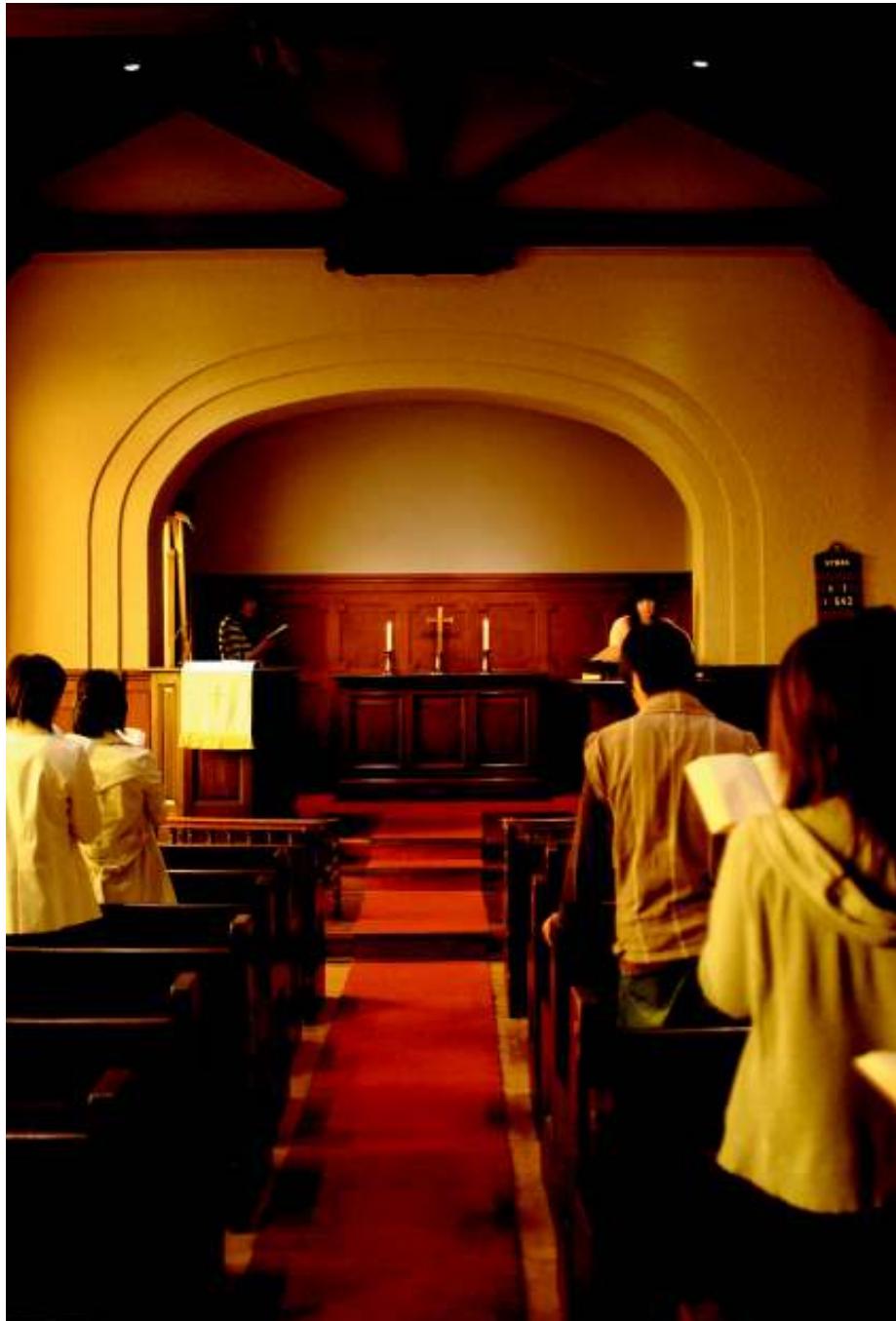
# What is Chapel?

～チャペルについて～

## チャペルアワーとは

チャペル(chapel)とはキリスト教の礼拝堂のこと。関西学院大学では各学部が独自のチャペルを持ち、そこでキリスト教(プロテstant)の礼拝形式に則った集いの時(チャペルアワー)を持っています。賛美歌と共に歌い、聖書の言葉を読み、教員や学生による話を聴きながら、私たちの生き方を振り返って考える、関西学院ならではの貴重なひとときです。チャペルアワーには、キリスト教信仰の有無を問わず誰でも参加できます。

チャペルアワーは、キリスト教の信仰を強いるものではなく、キリスト教という枠組みを通して、自分を見つめる深い思索の力と、世界を見る広い視野を得ようとする、「人間を養う時間」です。また、キリスト教の考え方親しむことによって、現代の日本人に求められている、世界に通じる本物の教養を身につけることもできるでしょう。人間の歴史における貴い精神的遺産であるキリスト教を知る機会をチャペルアワーは提供しています。



# Students' Voices

～学生たちの声～

日頃の悩みや嫌なことを忘れさせてくれる、  
“癒し”の様なものです。特に音楽チャペル  
が自分を癒してくれます。

(社会学部・1年生)

いろいろ考えさせられ、充実した時間です。  
(文学部・1年生)

日々の生活を振り返ることの大切さを教え  
てくれる場です。正に、関学にしかない関学  
ならではのひとときです。

(文学部・4年生)

神様にささげる時間であります。また、学校  
生活での歩みを神様に委ね、自分の使命を  
再確認し、祈りを持って一日の歩みを整える  
時間であります。

(神学部・3年生)

慌ただしい学生生活を離れて、心穏やかに  
過ごせる貴重な一時です。忙しい時こそ、聖  
書の言葉にふれ、聖書の教えを思い出して、  
人に対して寛容であろう、自分に対して素直  
であろうと心掛けています。

(法学部・1年生)

## 私にとってチャペルとは…



素敵な出会いのある場所です。毎回いろい  
ろな先生方やゲストの方のお話しが聞ける  
ので、普段の授業で学べることとは少し違う、  
新しい視点からの考えにふれることが出来  
ます。

(総合政策学部・2年生)

今までの、今の、そしてこれからの自分自身  
を見つめ直す場です。そして、心が落ち着く  
大好きな時間です。

(司法研究科・2年生)

いつでも招かれ、受け入れられていること  
を感じられる特別な場です。ただその場に

いることだけで良い“場”があることは私に  
とって有難いことです。

(神学部・1年生)

聖書の話が古いものでなく、現代の私たち  
の生活にもつながるものだと実感させてく  
れる時間です。

(文学部・1年生)

毎日、バタバタと過ぎていく日常を振り返る  
時間であったり、何でもなく過ぎていったもの  
に感謝する時間。また、今まであまり縁の  
なかったキリスト教の理解をいろんな角度  
から深めることのできる時間。

(社会学部・1年生)

# Chaplains and Missionaries

～宗教主事と宣教師～

## 宗教主事とは



後列左から

社会学部宗教主事 打樋啓史、経済学部宗教主事 舟木 謙  
総合政策学部宗教主事 今泉信宏、人間福祉学部宗教主事 嶺重 淑

前列左から

文学部宗教主事代行 Andreas Rusterholz  
大学宗教主事・文学部宗教主事 田淵 結、宗教センター宗教主事 樋口 進  
法学部宗教主事 栗林輝夫、理工学部宗教主事 松木真一  
写真なし 商学部宗教主事 山本俊正

宗教主事は、関西学院の創立当初より設けられており、関西学院の建学の精神であるキリスト教主義教育の中核を担ってきてています。当初は、「礼拝主事」といわれていました。1947年より、宗教主事は、関西学院大学の神学部以外の各学部に置かれ、チャペルの運営、学生の個人指導やグループ指導、授業でのキリスト教科目の担当などの責任を担っています。また、宗教主事は、高等部、中学部、初等部それに宗教センターや関西学院会館にもおかれています。毎月行われている宗教主事会において、春・秋の宗教運動などの学院全体の宗教行事の企画やキリスト教教育について協議しています。

## 宣教師とは

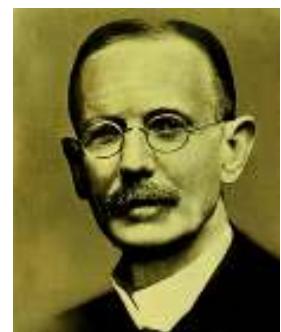


左から

法学部 Christian Morimoto Hermansen、神学部 David Roland Wider  
社会学部 Ruth M. Grubel、商学部 Richard John Stinson  
文学部 Andreas Rusterholz

関西学院の創立者・初代院長である W.R.ランバスは、アメリカ・南メソジスト監督教会から派遣された宣教師でしたが、その伝統を受け継いで今日でも宣教師が、関西学院のキリスト教教育において大事な役割を担っています。

現在、大学では、神・文・社・法・商学部に欧米諸国出身の宣教師が所属し、宗教主事と共にキリスト教プログラムの責任を負っています。宣教師は国際的な視野で関西学院のキリスト教主義教育を進めていく重要な存在です。現在の関西学院院長は、R.M.グルーベル宣教師です。



創立者  
W.R.ランバス

# Music

～音楽～

## 賛美歌

チャペルアワーでは賛美歌を皆で歌います。賛美歌は、キリスト教の信仰内容を歌で表したものですが、賛美歌を歌うことは、関西学院の学生が代々受け継いできた伝統もあります。入学式・卒業式をはじめとする式典や、卒業生の集会でも賛美歌が歌われます。卒業されるまでにぜひ賛美歌に慣れ親しんでください。



## Music ～音楽プログラム～

チャペルアワーのプログラムには、音楽を中心としたものもあります。聖歌隊、ハンドベルクワイア、バロックアンサンブル、ゴスペルクワイアなど、学生によるグループがチャペルで美しい演奏を聴かせてくれています。それぞれのグループは常時メンバーを募集していますので、参加してみませんか（経験は問いません）。関心がある方は、吉岡記念館2階の学生団体室か1階事務室宗教センターまで。



●聖歌隊



●ハンドベルクワイア



●バロックアンサンブル



●ゴスペルクワイア



●神戸三田キャンパス聖歌隊



●Kwansei Gakuin Blessed Choir



●Sandian Brass

## ●「きよしこの夜」と関西学院

クリスマスに歌われる贊美歌の定番として有名な「きよしこの夜」を日本語に訳したのが関西学院の卒業生であることを知っていますか? 訳者である由木康牧師は、1920年に関西学院高等学部文科を卒業。日本における贊美歌研究の草分け的存在としてよく知られています。

「きよしこの夜」をはじめとする海外の贊美歌を多数翻訳紹介すると共に、自らも贊美歌作者として活躍しました。由木牧師の作った「馬槽のなかに」(『讃美歌』121番、『讃美歌21』280番)は本学のチャペルアワーで繰り返し歌う大切な一曲です。ぜひ憶えてください。



由木 康 牧師



●「よきサマリア人」渡辺禎雄

## ●聖書から来た言葉

よく知られたことわざや言い回しで、実は聖書に由来するものがあります。「豚に真珠」「歯かざる者食うべからず」「目から鱗(が落ちる)」などはその代表です。「狭き門より入れ」なんて、まるで予備校の宣伝文句ですが、これも聖書の言葉です。国立国会図書館(東京本館)の目録ホールに刻まれている、「真理がわれらを自由にする」も、聖書から来ています(ただし聖書では、「われら」ではなく「あなたたち」)。聖書により忠実な形で、関西学院大学図書館

の入り口にも記されています。

チャペルアワーでは聖書の言葉が読まれますが、繰り返し耳にしているうちに、きっとじみの言葉ができるてくることでしょう。我らがスクール・モットー「マスター・フォア・サービス」も、「あなたがたの中で…いちばん上になりたい者は、すべての人の僕になりなさい」(マルコ福音書10章43-44節)というイエスの言葉に由来します。どうぞ好きな聖書の言葉を見つけて卒業してください。

## 学生オルガニストを募集

宗教センターでは新入生を対象に、大学院と大学の各学部のチャペルアワー やさまざまな式典で奏楽の奉仕をしてくれる学生オルガニストを募集しています。西宮上ヶ原・神戸三田キャンパスのランバス記念礼拝堂で個人レッスン(有料)を受け、2年目より各学部チャペルに派遣されます。募集期間は4月24日まで、オーディションは4月26日に行います。

### ●お問い合わせは

吉岡記念館事務室宗教センター(0798-54-6018)まで。  
また、宗教センターのホームページもご覧ください。  
(<http://www.kwansei.ac.jp/c-christian/index.jsp>)



●「子どもたちをわたしのところに来させなさい」渡辺総一

# Christian Calendar

～キリスト教の行事～

## イースター

イエス・キリストの復活を記念する、キリスト教最古の祝祭。関西学院では4月第4水曜日の夕方、ランバス記念礼拝堂でイースター礼拝を行います。



関西学院では、  
キリスト教の暦に合わせた  
行事を行っています。



## 大学キリスト教週間

春と秋(5月、10月)に各1週間、全学部合同でのチャペルアワーをはじめとする様々なキリスト教プログラムを行う時を持っています。関西学院の伝統と精神に触れる貴重な1週間です。

## ● 吉岡記念館

西宮上ヶ原キャンパス正門を入って右手(ランバス記念礼拝堂横)にある建物です。この建物は、関西学院の草創期の基礎を築いた第2代院長・吉岡美國にちなんで命名されました。この「吉岡記念館」には、宗教センターのほか、キリスト教と文化研究センター(RCC)、人権教育研究室、神学部事務室があり、本学の建学の精神であるキリスト教主義に基づく教育研究活動の総合的拠点となっています。チャペル週報の作成をはじめ、チャペルに関するいろいろな準備もここでなされています。またここは、「出会いの場」として開放されていますので、どなたでもご利用ください。





## キリスト教の暦

キリスト教の行事として最も有名なのはクリスマスですが、クリスマスの4つ前の日曜日から、その準備期間であるアドベントが始まります。また、復活を記念するイースター（3月下旬～4月下旬の間で移動）、教会の始まりを祝うペンテコステ（イースターから50日目）と併せた3つがキリスト教の3大祝祭とされています。イースターの前40日間（日曜日を除く）は、レント（四旬節）と呼ばれ、禁欲しつついースターに備える時とされています。



## クリスマス

アドベント礼拝に始まる関西学院のクリスマス・シーズンには、大学合同クリスマスチャペルや関西学院クリスマス礼拝など、大小様々なプログラムが行われています。

### ●ランバスチャペルアワー

チャペルアワーを学生が自分たちで企画する。それがランバスチャペルアワーです。学期に3回、学部の枠を超えて集まつた学生主体のチャペルが西宮上ヶ原ランバス記念礼拝堂で行われています。内容の企画から、司会や聖書朗読、メッセージなどを皆で担当するチャペル、毎年新しい仲間を募っています。

与えられるだけのチャペルから、自分たちで作るチャペルへ変えていくこの時間に参加してみませんか。詳しくは吉岡記念館事務室宗教センターまで。

### ●キャンパスで結婚式

西宮上ヶ原キャンパスの正門を入ってすぐ右手にあるランバス記念礼拝堂と関西学院会館内にあるベーツチャペルでは、キリスト教主義に基づく生涯学習の一環として、卒業生に結婚式を提供しています。ここで、週末、祝日に卒業生の結婚式が行われています。将来あなたも愛する人と思い出あふれる母校で新しい一步を刻んでみてはいかがですか。



# Chapel MAP

## ～チャペル一覧～

関西学院大学では、学部ごとに独自のチャペルを持ち、週2~5回のチャペルアワーを行なっています。それぞれに特色あるプログラムを用意しています。ランバス記念礼拝堂や中央講堂も、学部の合同プログラムなどでよく用いられます。また、大阪梅田キャンパスでも、月2回チャペルアワーを行っています。各学部のチャペルプログラムについては、宗教センター発行の「チャペル週報」やホームページなどをご覧ください。

注:ここに掲載しているキャンパスマップは、チャペルの位置を主としたものであり、キャンパス全体を示したものではありません。



●理工学部チャペル  
宗教主事 松木 真一

### 神戸三田キャンパス



### 大阪梅田キャンパス



●大阪梅田キャンパスチャペル  
<第2・第4金>  
大学宗教主事 田淵 結  
宣教師 Andreas Rusterholz



●ランバス記念礼拝堂



●総合政策学部チャペル  
宗教主事 今泉 信宏

●人間福祉学部チャペル  
宗教主事 嶺重 淑



●法学部チャペル  
宗教主事 栗林 輝夫

●経済学部チャペル  
宗教主事 舟木 讓

●社会学部チャペル  
宗教主事 打樋 啓史



●商学部チャペル  
宗教主事 山本 俊正



●文学部チャペル  
宗教主事 田淵 結  
宗教主事代行  
Andreas Rusterholz



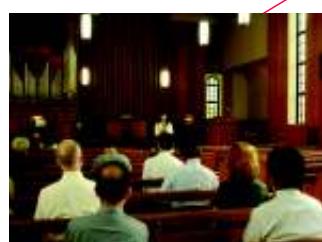
●大学院チャペル  
(大学院1号館)  
神学部准教授 中道 基夫



### 西宮上ヶ原キャンパス



●中央講堂



●ランバス記念礼拝堂



●関西学院会館  
ベーツチャペル



●神学部チャペル



発行日／2008年4月1日  
発 行／関西学院大学  
〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155  
TEL.0798-54-6018 FAX.0798-51-0922  
関西学院宗教センター  
[http://www.kwansei.ac.jp/c\\_christian/index.jsp](http://www.kwansei.ac.jp/c_christian/index.jsp)  
写 真／清水 茂・古谷桂信  
印 刷／尼崎印刷株式会社